

令和3年度の御坊市役所地球温暖化対策については、市役所も消費者や事業者の一つであるという立場から、平成22年8月に第2次地球温暖化対策実行計画を策定し、地球温暖化の防止に向けた取り組みを行っています。

本実行計画は令和2年度に終了しましたが、現在、新しい実行計画を策定中のため、第2次実行計画の基準を適用しています。

このたび、令和3年度の取り組み結果がまとまりましたので、お知らせします。

◎温室効果ガス総排出量の削減目標

本実行計画の温室効果ガス（温室効果をもたらす大気中に拡散された気体のこと）総排出量の削減目標は、基準年度の平成22年度より**7%削減**させることです。

◎令和3年度の取り組み結果について

計画に基づき、市の事業活動にあたり、市役所全体で温室効果ガスの主な排出要因である電気及び燃料使用量などの削減に取り組んできました。

令和3年度の温室効果ガス総排出量は、1,950,711kg-CO₂で基準年度の平成22年度と比較すると、352,883kg-CO₂（15.3%）の削減となりました。

温室効果ガス総排出量の大部分は電気使用量に係る温室効果ガス総排出量であることから、電気使用量に着目し、節電など電気使用量の削減に日々取り組んできた結果、目標を大幅に超える削減率を達成しました。

◆温室効果ガスの総排出量（基準年度との比較）

項 目	平成22年度	令和3年度
温室効果ガス総排出量（kg-CO ₂ ）	2,303,594	1,950,711
うち電気使用量に係る温室効果ガス総排出量	1,980,496	1,657,080
電気の使用量（kWh）	5,578,863	4,721,027
温室効果ガス総排出量削減率（H22年度比）	—	15.3%

◎今後の取り組みについて

令和3年度も引き続き、クールビズや節電、燃料の削減など市役所全体で地球温暖化対策に取り組んだ結果、温室効果ガス総排出量は、平成22年度比で15.3%の削減となり、目標を超える削減率を達成することができました。

当初の計画と比較すると、電気・軽油・灯油・プロパンガスなど多くの項目で、使用量の削減ができており、職員の意識は高まりつつあります。ガソリンも自動車走行量とともに減少していますが、引き続きエコドライブの徹底が望まれます。

本実行計画は、令和2年度を以て終了しましたが、後継計画である第3次地球温暖化対策実行計画を、今後数年以内に策定し、市の施設における電気及び燃料使用量などを削減することにより、温室効果ガス総排出量を削減し、地球温暖化防止に努めてまいります。